

エントリー学校名：栃木県立益子芳星高等学校

活動名：本校の魅力化の向上 学校の強みを活かした取組

解決すべき課題：

本校は、学年4クラスの普通科高校であるが、近隣の中学生数の減少に伴い、倍率が低迷し定員に満たない年度もある。本校が地域や中学生から、なくてはならない高校として認められ、存続していくために魅力化を図ることは喫緊の課題である。これまで培ってきた本校の特色や強みを活かした取組を考え実践したい。

目標・方針：

- 1 本校の強みを活かした魅力化の向上を全職員の共通課題とし、SWOT分析をもとに教職員から意見を募り方策を決定する。方策毎にプロジェクトチームを立ち上げ、魅力化の具体策を検討し実施する。
- 2 学校の魅力化を図るためには、生徒にとっての学校生活の充実度がポイントとなる。アンケートや意見交換会等を通して生徒の思いを吸い上げるとともに、生徒にも本校の強みを意識化させ、また、生徒の主体性や意欲の喚起と達成感のある活動を推進し、それらを地域や中学生に示せるよう広報の工夫を図る。

活動内容：

- 1 教職員によるSWOT分析(表1)を実施。本校の強みを、多様な教育課程、資格取得とボランティア活動の充実、地域との協働の3つに焦点化し、次の取組をプロジェクトチームを中心に実施。
 - ① コース制と教育課程の再編
 - ② 生徒の進路実現につながる資格取得達成プランの作成
 - ③ 地元益子町の諸団体との連携強化による、生徒ボランティア活動の拡充と活性化
- 2 生徒の能力や主体性を活かした広報活動として次の3つの取組を実施。
 - ① 生徒によるSWOT分析(表1) (写真1)
 - ② 生徒による学校紹介ビデオ、オリジナルクリアファイルの作成(写真2)
 - ③ 生徒運営による一日体験学習(学校見学会)の実施(写真4)

活動の成果：

- 1 本校の強みを共有しプラス思考で学校を評価できるようになり、生徒、職員ともに地域へ積極的に貢献しようとする機運を高めることができた。コロナ禍で、中止となったボランティア活動もあったが、参加数が大幅に増加した活動もあった。(グラフ1)
- 2 自治体との連携により、地域の特色を学びまちづくりに参画することを目的とした「ましこ町民大学」を新規の取組としてスタートすることができた。(表2) (写真3)
- 3 生徒運営による一日体験学習(学校見学会)を実施し、中学生や保護者から高評価を得ることができた。学校紹介ビデオの制作では多くの生徒がかかわった。また、オリジナルクリアファイルの作成では、デザインコース専攻の生徒に募集をかけ図案を選定したことで、コースの魅力の宣伝となっただけでなく、生徒の自己効力感や学びの達成感も得られた。
- 4 教育課程については、これまでの素案を生徒にとって魅力あるものとするため再検討した。教科毎の小検討会に、教育課程の主・副担当が参加することにより、教員個々の考えを確認しながら、生徒に育成する力の視点からの検討をするという共通認識をもって進めることができた。

アピールポイント(アイデアや工夫)：

- ・「強みを活かす」という視点を前面に打ち出すことで、教職員も生徒もより前向きな姿勢で取り組むことができた。魅力化の取組への負担感を減らすことができた。
- ・学校の強みを意識化させることは、生徒や教職員の自信につながる。特に生徒の主体性や意欲を喚起し、新しいことへのチャレンジを促進できた
- ・学校の強みを明確にし、広報することで、地域や外部とのwin-winの連携を円滑に進めることができた。

表1 SWOT分析(教職員・生徒)

内部環境の強み(S)	
教職員による分析	生徒による分析
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地域からの通学者が多い ・芳賀地区の純朴さ、素直さといった土地柄もあり、気持ちの優しく人懐こい生徒が多い。 ・指示されたことや単純作業はしっかりやれる。 ・部活動、ボランティア活動の充実により地域に貢献し、信頼が得られている。 ・小規模校(1学年4クラス)のため、生徒1人1人の顔の見えるきめ細やかな指導がしやすい。 ・普通科であるが、商業や家庭、芸術や体育等の専門科目の履修が可能であり、多様な学びができる。 ・高大連携による大学の授業体験ができる。 ・ライセンス教育の充実、資格取得のノウハウの蓄積がある。 ・コース制の充実により、より早い段階から職業観を意識して進路を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶がよくできる。 ・明るく素直で人懐こい生徒が多い。 ・ここぞというときは集中して頑張れる生徒が多い。 ・ボランティア活動が充実している地域に信頼が得られている。 ・1学年4クラスのため、生徒と先生のお互いの顔がわかる、親しみやすい。 ・普通科であるが、商業や家庭、芸術や体育等の専門科目も学べる。 ・高大連携による大学の授業体験ができる。 ・資格取得が盛んである。 ・2年からのコース制になるため、1年生のうちから職業や進路について考えることができる。

写真1 生徒によるSWOT分析



グラフ1 主なボランティア参加者数の推移

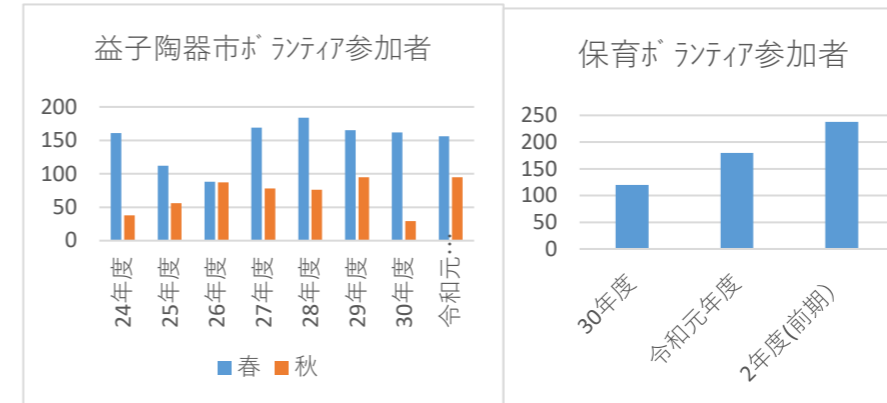


写真2 生徒によるデザイン画



表2 ましこ町民大学講座一覧

講座名	講師	内容
まちづくり講座	まちづくり推進課	まちづくりとは、人のつながり、誇り、誇りや友人を誇り、活動である。
...

写真3 まちづくり講座



写真4 生徒運営による一日体験学習

